



平成23年度 岡山県北地域企業説明会

ぜひ津山で就職を

3月6日 津山鶴山ホテル (東新町)

ひとりでも多くの若者に地元で就職してほしいと56社の地元企業が採用情報を提供する企業説明会。津山市出身者や県北企業に就職を希望する人など193人が参加しました。リクルートスーツに身を包んだ参加者は、採用担当者からの業務内容などの説明を熱心に聞き入り、積極的に関心のあるブースに足を運んでいました。

財原麻衣さん(沼)は「希望する職種の求人がなかなかないですが、自分に合う企業を探していきます」と就職活動の難しさを感じているようでした。



和太鼓コンサート「加茂の陣 2012」

勇壮な演技に魅せられて

3月4日 加茂町文化センター (加茂町塔中)

和太鼓や箏曲などに取り組む4団体による演奏会が開催され、約400人の観客を魅了しました。

太鼓演奏は勇ましく力強い音、箏は澄んだ音色を響かせます。伝統的な太鼓や箏の演目に加えて、太鼓にロックバンドやヒップホップダンスを取り入れ、箏で歌謡曲を演奏するなど、幅広い年齢層が親しみやすい演奏会となりました。

客席ではリズムに合わせて体を動かす人もいて、演目が終わる度に大きな拍手や歓声が起こっていました。



美作の国つやま検定

難問!? ご当地検定

3月10日 津山商業高等学校 (山北)

津山商業高等学校の商業クラブが「津山の魅力を発信するためには津山を深く理解することが大切」と開催したご当地検定に47人が挑戦しました。

津山の歴史や洋学、観光などの分野から、高校生が考えた50問が出題されました。「宇田川玄随の身長はどれくらいか」や「参勤交代で津山から江戸に行くまでにかかった日数は」など、問題は予想以上に難問!? もあり、受験者は頭をひねりながら取り組んでいました。来年も2月に開催するそうです。

第20回「梅の里」梅まつり

春の訪れを知らせる梅の香り

3月1~31日 神代梅の里公園 (神代)

今年で20回目を迎えた「梅の里」梅まつり。園内には甲州小梅や南高など14品種、約2,000本の梅の木が植えられています。今年は寒さのため、梅の開花時期が遅くなってしまいましたが、訪れた人は咲いている梅の花を愛でたり、カメラに収めたりしていました。

17・18日には梅を使った特産品の販売や、歌や演奏などのステージ、梅の種飛ばし大会などのイベントが行われ、市内外から訪れた大勢の人たちを楽しませました。



グラスハウス 第1回 健康リレーマラソン

爽やかな汗を流すアスリートたち

3月11日 グリーンヒルズ津山 (大田)



グラスハウスの魅力を発信するために開催された第1回健康リレーマラソンに市民ランナー213人が参加しました。3人以上でチームを作り、グラスハウスの周回約1.3キロメートルのコースを16周するリレーマラソン。小雪が舞う中、元気にスタート。全力で疾走する人や、自分のペースを守ってピッチを刻む人などそれぞれ思いおもしろい走り、次の走者へタスキをつなぎました。また、平成8年(1996)アトランタオリンピック陸上女子5千メートル4位の志水見千子さんがランニングの実技指導を行う教室も開かれ、参加者は少しでも速く走れるようになろうと真剣な表情で取り組んでいました。

リレーマラソンに参加した岩本和也さん(田町)は「職場の仲間と参加しました。体を動かすことが好きなので、こういうイベントが増えるとうれしいです」と息を弾ませながら話してくれました。

津山産小麦を使った手ごねパン教室

一生懸命! パン作り

3月3日 美作大学 (北園町)

津山産小麦ミナミノカオリ(強力粉)とふくほのか(薄力粉)を使った手ごねパン教室が開催され、11~82歳の16人が参加しました。

参加者は、まぜたりこねたり楽しみながらピザパンの生地を作り、つやま夢みのり認証商品のソーセージやトマトケチャップをトッピングして、香ばしく焼き上げました。森二三夫さん(河辺)は「自分でパンを作るのは初めての経験。できあがったパンはふっくらしておいしかったです」と満足そうに話してくれました。



津山城下町雛めぐり

街を彩る優美な今昔お雛様

3月2~6日 ソシオ一番街 ほか

中心商店街の店先などに、お店自慢のお雛様を飾る「津山城下町雛めぐり」。

主会場となったエンゼルホールでは、金欄緞子きんらんどんすを使い手作りされた江戸時代末期のお雛様をはじめ、神殿飾りや段飾りなどそれぞれの時代を彩ったお雛様が展示されました。また、ソシオおかみさん会が手作りした色鮮やかなつるし飾りも相まって、華やいだ雰囲気となりました。

訪れた人の中には「子どもの頃を思い出すわ」など、思い出話に花を咲かせる姿も見られました。